

平成
21年度
予算

総額で約434億円を計上

本市の平成21年度当初予算は、総額で433億6951万円、内訳は、一般会計185億5200万円、特別会計142億4705万円、企業会計105億7046万円です。前年度当初予算と比較しますと、一般会計で3.2%の増、特別会計で8.8%の減、企業会計で1.5%の減、総計で2.2%の減となっております。

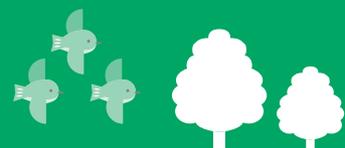
歳入では、市民税を景気後退による法人市民税の減少や所得の低下による個人市民税の減少により、前年度比4.8%減の約31億6千万円、固定資産税を、土地の評価額の低下と家屋の課税標準の低下などを勘案し、前年度比2.2%減の約30億3千万円とする一方、地方交付税については、地域の活性化に資する施策に対する増額を考慮し、前年度比1.3%増の40億円としました。

歳出では、財源の効率的な配分に心掛け、市の顔としての基盤づくり、防災対策事業、地域教育の充実などを新たに盛り込むほか、必要不可欠な事業には重点的な予算配分を行いました。主な事業については、4・5頁に紹介します。

平成21年度当初予算(歳出)の会計別内訳と前年度との比較

会計名	平成21年度当初	平成20年度当初	前年度比	
一般会計	民生費	54億 4,967万円	54億 2,900万円	0.4%
	土木費	27億 5,538万円	26億 7,010万円	3.2%
	衛生費	23億 1,435万円	20億 5,968万円	12.4%
	教育費	21億 4,147万円	19億 0,443万円	12.4%
	公債費	20億 6,210万円	19億 5,171万円	5.7%
	総務費	17億 4,624万円	17億 5,458万円	△ 0.5%
	消防費	9億 1,134万円	9億 7,903万円	△ 6.9%
	その他	11億 7,145万円	12億 2,547万円	△ 4.4%
	計	185億 5,200万円	179億 7,400万円	3.2%
特別会計	曾木地区市有林管理	54万円	99万円	△ 45.5%
	下水道事業	33億 3,119万円	43億 8,721万円	△ 24.1%
	交通災害共済	1,568万円	1,745万円	△ 10.1%
	国民健康保険	59億 7,245万円	58億 9,480万円	1.3%
	自動車駐車場事業	6,952万円	7,090万円	△ 1.9%
	老人保健	1,200万円	5億 4,259万円	△ 97.8%
	介護保険(保険勘定)	37億 4,102万円	35億 9,063万円	4.2%
	介護保険(サービス勘定)	1,788万円	1,941万円	△ 7.9%
	農業集落排水事業	2,142万円	2,972万円	△ 27.9%
	土岐市・瑞浪市介護認定審査会	4,602万円	4,495万円	2.4%
	土岐市・瑞浪市障害者自立支援認定審査会	593万円	564万円	5.1%
後期高齢者医療保険	10億 1,340万円	10億 2,184万円	△ 0.8%	
計	142億 4,705万円	156億 2,613万円	△ 8.8%	
企業会計	病院事業	81億 2,736万円	77億 8,325万円	4.4%
	水道事業	24億 4,310万円	29億 4,498万円	△ 17.0%
	計	105億 7,046万円	107億 2,823万円	△ 1.5%
合計	433億 6,951万円	443億 2,836万円	△ 2.2%	

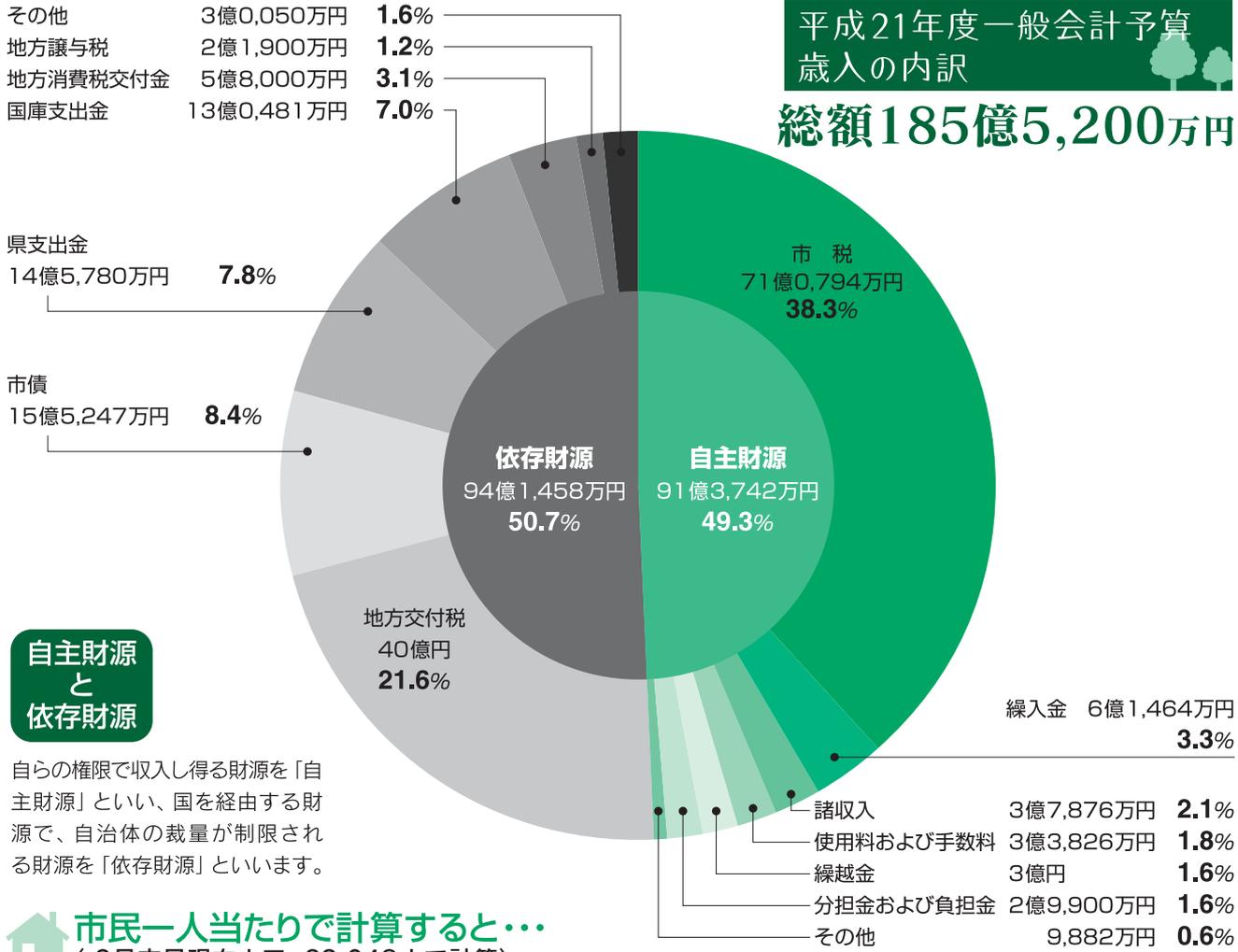
※端数処理の関係上、一部数字が合わない場合もあります。





平成21年度一般会計予算
歳入の内訳

総額185億5,200万円



自主財源
と
依存財源

自らの権限で収入し得る財源を「自主財源」といい、国を経由する財源で、自治体の裁量が制限される財源を「依存財源」といいます。

市民一人当たりで計算すると…
(2月末日現在人口 63,048人で計算)

市税負担額		使われる一般会計予算	
固定資産税 47,924円	たばこ税 4,890円	民生費 86,437円	教育費 33,965円
市民税 (個人分) 42,104円	軽自動車税 1,775円	土木費 43,703円	公債費 32,707円
都市計画税 7,732円	入湯税 229円	衛生費 36,708円	総務費 27,697円
その他 8,084円		その他 33,035円	
合計 112,738円		合計 294,252円	

※端数処理の関係上、一部数字が合わない場合もあります。

今年度はこんな 街づくりをします

～ 主 な 事 業 ～

駅周辺の整備

「新土岐津線」整備事業

土地評価・補償調査業務、用地取得などを実施します。



都市計画道路「新土岐津線」

防災対策

耐震補強事業

肥田小学校・文化プラザ・若宮橋・古井橋の耐震補強工事を実施します。
また、妻木小・泉小・泉西小体育館の耐震補強実施設計、

図書館の耐震補強計画、陶米橋・新土岐川橋の耐震補強詳細設計および市営住宅の耐震診断を実施します。



肥田小学校

災害時要援護システム

災害時に要援護を必要とする方を把握するための災害時要援護システムを導入します。

新型インフルエンザ・都市型災害への対応

新型インフルエンザや都市型災害に対応できる資機材を購入します。

消防団中核拠点施設整備

消防団活動の活性化と地域住民との連携を図るため、肥田分団の中核拠点施設を建設します。

消防用車両の更新・配備

南消防署に配備の水槽付ポンプ車を更新します。また、土岐津・下石分団に電源照明装置付小型ポンプ車を配備します。



水槽付ポンプ自動車

防災訓練

土岐津町で、総合防災訓練を実施します。

安全確保対策

自動体外式除細動器 (AED) の設置

市内の全幼稚園、未設置の児童館・公民館および西部体

育館に自動体外式除細動器 (AED) を設置します。



自動体外式除細動器 (AED)

学校内における児童・生徒の安心安全対策

インターホンの整備

小中学校のインターホンを整備します。

保健・児童福祉の充実と子育て支援対策

妊婦健診助成を拡充

妊婦健診に対する助成を5回から14回に拡充します。

日本脳炎ワクチンの接種

新ワクチンの開発に合わせて積極的に実施していきます。

医師不足への対応

東濃地区医師確保奨学基金の支給対象者を一人増員します。

放課後教室・預かり保育

新たに、下石・鶴里小学校で放課後教室を行うとともに、すべての幼稚園で預かり保育を実施します。

奨学金の拡充

経済的理由で就学が困難な方に対する奨学金の拡充（高校・大学生各10人追加）を図ります。

地域福祉の充実

車両などの更新

老人デイサービスセンターの送迎用車両とシャワーベットの更新します。

トを更新します。



送迎用車両

産業・観光の充実

異業種交流の促進

異業種企業が交流・情報交換などができる企業マッチング事業を実施します。

五斗時PAスマートーC化

企業進出を円滑にするため、前年度に引き続き、五斗時PAスマートーC化を促進するための準備を進めます。

装置の更新

陶磁器の新製品・用途の研究開発支援のため、陶磁器試験場に設置の鉛やカドミウム分析機器である原子吸光分析装置を更新します。



原子吸光分析装置

観光の振興

特色ある食べ物を活用した観光PR活動を実施します。

ごみの適正処理

耐用度調査

環境センターの耐用度調査を実施することにより、今後

の長期使用が可能かどうかを確認します。

道路の整備

通学路の整備

泉西・駄知小学校付近の通学路を整備します。



泉西小学校付近の通学路

岐阜国体の準備

駐車場の整備

総合公園と勤労青少年ホームの間に駐車場を整備します。

委員会の設立

国体準備委員会を設立します。

介護保険事業

給付費管理システムの導入

適正な介護保険給付が行えるように、給付費適正化支援システムを導入します。

病院事業

情報システムの構築

電子カルテなどに対応するため、病院情報システムを構築します。

装置の更新

超伝導磁気共鳴診断装置(MRI)を更新します。

